

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2001-331417

(43)Date of publication of application : 30.11.2001

(51)Int.Cl.

G06F 13/00
 G06F 3/16
 H04Q 7/38
 H04M 3/42
 H04M 3/53
 H04M 11/10

(21)Application number : 2000-147393

(71)Applicant : NEC CORP
 NEC ENG LTD

(22)Date of filing : 19.05.2000

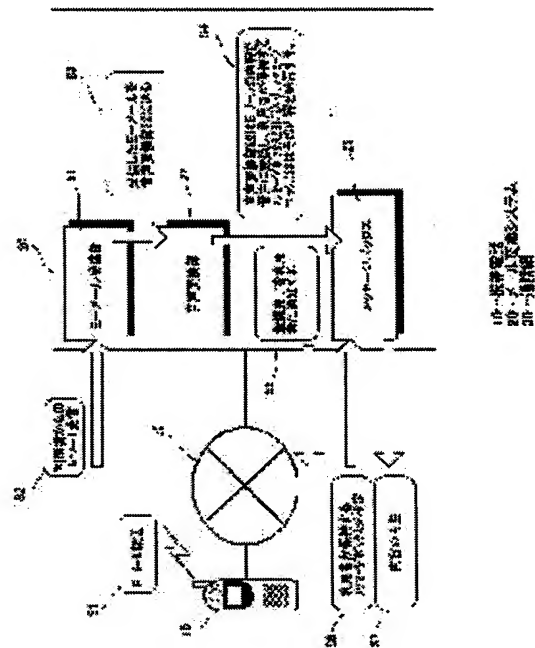
(72)Inventor : NAKAMURA KOICHI
 GOTO HIROICHI

(54) E-MAIL/VOICE CONVERSION/VOICE/E-MAIL CONVERSION SERVICE AND MAIL CONVERSION SYSTEM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an E-mail/voice conversion/voice/E-mail conversion service and a mail conversion system by which a voice message and E-mail are freely exchanged between a portable terminal and a telephone.

SOLUTION: This system is provided with an E-mail reception part for receiving the E-mail from a portable telephone and sending the E-mail to a voice conversion part, a voice conversion part for converting the contents of the E-mail to the voice message and recording it in a message box, a message box for preserving the E-mail converted to the voice message and selectively reproducing the voice message when reproduction is requested from the portable telephone, a voice recording part for recording the contents of communication and sending them to a document conversion part, a document conversion part for converting the contents recorded in the voice recording part to a document and an E-mail sending part for sending the E-mail to a specified E-mail address.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 13.04.2001

[Date of sending the examiner's decision of rejection] 24.11.2004

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(A) 公報 (12) 公開特許 (19) 日本特許 (JP) 日本特許

A) (11)特許出願公開番号
特開2001-331417
(P2001-331417A)

(試)InCl ₃	識別記号	P I	チロシン(参考)
G 0 6 F	6 0 5	G 0 6 F 13/00	5 K 0 1 5
H 0 4 Q	3 4 0	3/16	5 K 0 2 4
H 0 4 M		H 0 4 M 3/42	J 5 K 0 6 7
			P 5 K 1 0 1
		3/53	9 A 0 0 1

測定粉末 有 粉末項の数10 O L (全 8 頁) 最終頁に数々

審査請求 有 請求項の数10 OL (全 8 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2000-147393(P2000-147393)	(71) 出願人 00004237 日本電気株式会社 東京都港区芝五丁目7番1号
(22) 出願日 平成12年5月19日(2000.5.19)	(72) 発明者 中村 浩一 東京都港区芝浦三丁目18番21号
	(74) 代理人 10069/113 弁理士 堀 城之

最終頁に於て

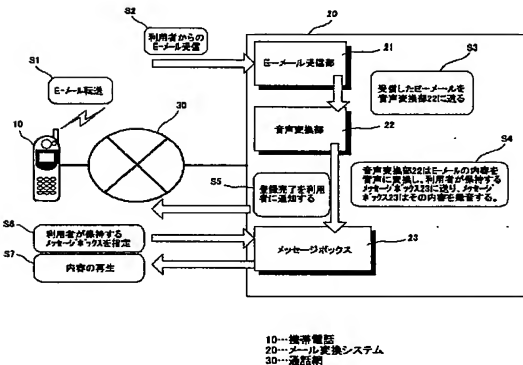
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 E-メールの音声変換・音声のE-メール変換サードピア及びメール変換システム

(57) 【要約】

【課題】 本発明は、音声メッセージとEメールを携帯端末と電話間で自由にやり取りできるEメールの音声変換・音声のEメール変換サービス及びEメール変換システムを提供することを課題とする。

【解決手段】 携帯電話機に当該Ｅ－メールを送るＥ－メール受信部と、音声変換部との内容を送る音声メッセージに当該Ｅ－メールを受信し、音声メッセージに該当する音声変換部と、音声メッセージに当該Ｅ－メールを保持し携帯電話機から再生の要求があった際に当該音声メッセージの内容を保持して音声変換部に送る音声録音部と、音声録音部で保持された内容を文書に変換する文書変換部と、Ｅ－メールを指定するＥ－メールアドレス宛に送付するＥ－メール送信部を有する。



【特許請求の範囲】

【請求項】 利用者の携帯電話から文形式のＥメールが転送された際に、当該Ｅメールを音声形式の音声メッセージに変換し、当該音声データに設定されているメッセージに一致した内容を含むメッセージで録音することとともに、当該録音量および／または録音時間に応じて録金を行う工程と、
利用者の携帯電話を用いた利用者側からの要求に応じて、当該録音量および／または録音時間を増減する一工程として送信するとともに、当該送信量および／または送信時間に応じて録金を行う工程とを特徴とするＥメールの音声変換・音声のＥメール変換処理システム。

【請求項2】 利用者側の電話にめづつた通話の内容を録音し、当該録音した通話の内容を文字形式の文書に変換するとともに、当該変換量および/または変換時間に応じて課金を行う工程と、あらかじめ指定されているEメールアドレスに当該変換後の文書を送付するとともに、当該送付および/または送付時間に応じて課金を行う工程をすることを特徴とするEメールの音声変換・音声のEメール変換システム。

【解説項3】 利用者の携帯電話から文字形式のEメールが転送された際、当該Eメールを音声形式の音声メッセージに変換し、当該Eメールに設定されているメタデータに基づいて変換後の内容を再生して録音するとともに、当該録音音および/または録音時間に応じて課金を行う工程と、利用者の携帯電話利用した利用者側からの要求に応じて当該録音されている内容を利用者側の電話に音声メッセージとして送附するとともに、当該送信音および/または送信時間に応じて課金を行う工程を備えたEメールの音声変換サービス工程と、当該利用者側の電話にかかっている通話の内容を録音し、当該録音された通話の内容を文字形式の文章に変換するとともに、当該変換音および/または変換時間に応じて課金を行う工程と、あらかじめ指定されているEメールアドレスに当該変換後の文章を送付するとともに、当該送付音および/または送付時間に応じて課金を行う工程を備えた音声メッセージのEメール変換サービス工程を有することを特徴とするEメールの音声変換サービスEメール変換サービス。

【請求項4】 利用者の携帯電話から文字形式のEメールが転送された際に、当該Eメールを音声形式のメッセージに変換し、利用者を毎に設定されているメッセージボックスに変換後の内容を音声メッセージで録音するとともに、当該録音音および/または録音時間に所定限度を行う手段と、

利用者の携帯電話を用いた利用者側からの要求に応じて当該録音されている内容を利用者側の電話に音声メッセージとして送信するとともに、当該送信量および/また

は送信時間に応じて課金を行う手段を有することを特徴とするメール変換システム。

【実例5】 利用者側の電話にのめかつて当該通話の内容を録音し、当該録音した通話の内容を文字形式の文書に換字するとともに、当該換字量および／または換字時間に応じて課金を行う手段と、あらかじめ指定されているEメールアドレスに当該送付文書を送付するとして、当該送付文書の特長として送付時間に応じて課金を行うことを特徴とするメール変換システム。

【請求項6】 利用者の携帯電話から文字形のEメールが転送された際に、当該Eメールに設定されているメッセージに変換後の内容を音声メッセージに変換して送信するとともに、当該音声メッセージまたは送信時に応じて録音を行い、利用者の携帯電話を用いて利用者側から要求に応じて当該録音されている内容を利用者側の電話ボックスやメッセージとして送信するとともに、当該録音メッセージおよび/または送信時に応じて録音を行う手段と、

利用者側の電話にかかってきた通話の内容を録音し、当該録音された通話の内容を文字形式の文書に変換するとともに、当該変換量および/または変換時間に応じて課金を行い、あらかじめ指定されているE-メールアドレスに当該変換後の文書を送付するところ、当該送付量および/または送付時間に応じて課金を行う手段を有することを特徴とするメール変換システム。

【請求発7】 音声メッセージに変換された利用者の携帯電話からのE-メールを保存するとともに、利用者の携帯電話から再生の要求があった際に該当音域であるか確認し、該当音域者であつてかつ音声メッセージを保持している場合に当該音声メッセージを選択的に再生する前記E-メールを再生ボツクスと、E-メールの内容を音声メッセージに変換し利用者の携帯電話を保持する前記E-メールボツクスに格納する音声変換部と、利用者の携帯電話からのE-メールを通信網を介して受信し、前記音声変換部に当該E-メールを送信するE-メール受信部を有することを特徴とする請求項1または6に記載のメール変換システム。

【補足事項8】 利用者側の電話または利用受取者に指示された代理の者からかかってきた通話の内容を録音する音声転写音部と、前記音声転写音部で録音された内容を文書に変換する文書変換部と、前記音声変換部で変換されたE-メールを利用者の携帯電話指定するE-メールアドレスを通じて通話者へして送付するE-メール送付部を有する本発明とすることを請求する請求6または6に記載のメール変換システム。

【請求項9】 利用者が、前記通信網を介して電話を用

ことを特徴とする請求項4または6に記載のメール変換システムに存する。また、この発明の請求項8に記載の発明の要旨は、利用者側の電話または利用者から指示された代理の者からかかってきた通話の内容を録音する音声録音部と、前記音声録音部で録音された内容を文書に変換する文書変換部と、前記文書変換部で変換されたEメールを利用者の携帯電話が指定するEメールアドレス宛に通信網を介して送付するEメール送付部を有することを特徴とする請求項5または6に記載のメール変換システムに存する。また、この発明の請求項9に記載の発明の要旨は、利用者が、前記通信網を介して電話を用いて受信したEメールをメール変換システムに伝送し、前記通信網を介して伝送されたEメールを前記Eメール受信部で受信して前記音声変換部に送り、これに応じて前記音声変換部が、当該受け取ったEメールの内容を音声メッセージに変換し利用者毎に存在する前記メッセージボックスに送り、前記メッセージボックスが当該音声メッセージを録音し、音声メッセージが前記メッセージボックスに録音された後に、利用者が指定しているEメールアドレスまたは電話番号の電話に対して録音終了を前記音声変換部が通知し、利用者がシステム側に電話をかけ、利用者が保持する前記メッセージボックスを指定し、これに応じて前記メッセージボックスが、録音されている音声メッセージの内容を再生することを特徴とする請求項7に記載のメール変換システムに存する。また、この発明の請求項10に記載の発明の要旨は、利用者の電話にかかってくる着信をシステム側に電話転送を行えるように転送登録しておき、着信元からかかってくる着信を前記音声録音部に転送し、これに応じて前記音声録音部が、Eメールで録音内容を利用者の携帯電話に送付することを告げ、発信者からの音声メッセージを録音し、当該録音後に、当該録音されている音声メッセージを前記文書変換部へ送り、これに応じて前記文書変換部が、前記音声録音部から送られてきた音声メッセージを文書に変換し、前記Eメール送付部へ送付し、これに応じて前記Eメール送付部が、あらかじめ指定されているEメールアドレスへ前記通信網を介してEメールを利用者の携帯電話に発信し、利用者が携帯電話を用いて発信者からのEメールの内容を確認することを特徴とする請求項8に記載のメール変換システムに存する。

【0009】

【発明の実施の形態】本発明の第1の特徴は、利用者側の電話からEメール(文字形式)が転送された際に、当該Eメール(文字形式)を音声メッセージ(音声形式)に変換し、利用者毎に設定されているメッセージボックスに変換後の内容を音声メッセージ(音声形式)で録音することで、利用者がシステム側に利用者の電話をかけて当該録音されている内容を確認できる点にある。

【0010】そして第2の特徴は、利用者側の電話にかかってきた通話の内容を録音し、当該録音された通話の内容を文書(文字形式)に変換し、その後に、あらかじめ指定されているEメールアドレスに当該文書を送付できる点にある。以下、本発明の実施の形態を図面に基いて詳細に説明する。

【0011】図1は、Eメールの音声変換サービスを実行する場合の、本発明の一実施の形態に係るメール変換システムの機能ブロック図、図2は、音声メッセージの機能ブロック図である。図1において、10は携帯電話、20は本実施の形態のメール変換システム、21はEメール受信部、22は音声変換部、23はメッセージボックス、30は通信網を示し、図2において、10は携帯電話、20は本実施の形態のメール変換システム、30は通信網、40は電話機、51は音声録音部、52は文書変換部、53はEメール送付部を示している。

20 【0012】図1、図2を参照すると、本実施の形態のメール変換システム20は、利用者側の携帯電話10からのEメール(文字形式)を通信網30を介して受信し、音声変換部22に当該Eメール(文字形式)を送るEメール受信部21と、Eメール(文字形式)の内容を音声メッセージ(音声形式)に変換し利用者側の携帯電話10が保持するメッセージボックス23に録音する音声変換部22と、音声メッセージ(音声形式)に変換された利用者側の携帯電話10からのEメール(文字形式)を保存するとともに、利用者側の携帯電話10から再生の要求があった際に該当該録音者であるか確認し、該当当該録音者であってかつ音声メッセージ(音声形式)を保持している場合に当該音声メッセージ(音声形式)を選択的に再生するメッセージボックス23と、利用者側の携帯電話10または利用者から指示された代理の者からかかってきた通話の内容を録音して文書変換部52に内容を送る音声録音部51と、音声録音部51で録音された内容を文書に変換する文書変換部52と、文書変換部52で変換されたEメール(文字形式)を利用者側の携帯電話10が指定するEメールアドレス宛に通信網30を介して送付するEメール送付部53を中心にして構成されている。

【0013】次に、メール変換システム20の動作(Eメールの音声変換・音声のEメール変換サービス)について説明する。本実施の形態のメール変換システム20で実行されるEメールの音声変換・音声のEメール変換サービスは、Eメール(文字形式)の音声変換サービスと音声メッセージ(音声形式)のEメール変換サービスとのサービスを備えている。

【0014】まず、図1を参照してEメール(文字形式)の音声変換サービスについて説明する。図1を参照

すると、本実施の形態では、利用者は、通信網30を介して携帯電話10を用いて受信したEメール(文字形式)をメール変換システム20に転送する(ステップS1)。

【0015】その後、通信網30を介して転送されたEメール(文字形式)をEメール受信部21で受信して(ステップS2) 音声変換部22に送る(ステップS3)。

【0016】これに応じて音声変換部22は受け取ったEメール(文字形式)の内容を音声メッセージ(音声形式)に変換し利用者毎に存在するメッセージボックス23に送り、またメッセージボックス23が当該音声メッセージ(音声形式)を録音する(ステップS4)。

【0017】音声メッセージ(音声形式)がメッセージボックス23に録音された後、利用者が指定しているEメールアドレスまたは電話番号の携帯電話10に対して録音終了を音声変換部22が通知する(ステップS5)。

【0018】その後、利用者はメール変換システム20に電話をかけ、利用者が保持するメッセージボックス23を指定する(ステップS6)。

【0019】これに応じてメッセージボックス23は録音されている音声メッセージ(音声形式)の内容を再生する(ステップS7)。

【0020】以上説明したように本実施の形態によれば、利用者側の携帯電話10からEメール(文字形式)が転送された際に、当該Eメール(文字形式)を音声メッセージ(音声形式)に変換し、利用者毎に設定されているメッセージボックス23に変換後の内容を音声メッセージ(音声形式)で録音することで、利用者がシステム側に電話をかけて当該録音されている内容を確認できるようにするという効果を奏する。

【0021】次に、図2を参照して音声メッセージ(音声形式)のEメール変換サービスについて説明する。図2を参照すると、本実施の形態では、まず、利用者が、自宅の電話機40にかかってくる電話(着信)を、がイスラフエ(商標、NTTの提供している電話サービスの1つ)などの電話転送サービスを使用し、メール変換システム20に電話転送を行えるように転送登録しておく(ステップS21)。

【0022】その後、発信元からかかってきた電話(着信)が音声録音部51に転送される(ステップS22)。

【0023】これに応じて音声録音部51は、Eメール(文字形式)で録音内容を利用者側の携帯電話10に送付することを告げ、発信者からの音声メッセージ(音声形式)を録音し、当該録音後に、当該録音されている音声メッセージ(音声形式)を文書変換部52へ送る(ステップS23)。

【0024】これに応じて文書変換部52は、音声録音

部51から送られてきた音声メッセージ(音声形式)を文書(文字形式)に変換し、Eメール送付部53へ送付する(ステップS24)。

【0025】これに応じてEメール送付部53は、あらかじめ指定されているEメールアドレスへ通信網30を介してEメール(文字形式)を利用者側の携帯電話10に発信する(ステップS25)。

【0026】これにより、利用者は携帯電話10を用いて発信者からのEメール(文字形式)の内容を確認する(ステップS26)。

【0027】以上説明したように本実施の形態によれば、利用者側の携帯電話10にかかってくる通話の内容を録音し、当該録音された通話の内容を文書(文字形式)に変換し、その後に、あらかじめ指定されているEメールアドレスに当該文書を送付できるようにするという効果を奏する。

【0028】以上説明したように本実施の形態によれば以下に掲げる効果を奏する。まず第1の効果は、Eメールの音声変換サービスを実行する場合にあつては、Eメール(文字形式)を通信網30を介して受信する端末が手元になくてもEメールの音声変換・音声のEメール変換サービス(メール変換システム20)に電話をかけることでEメール(文字形式)の内容を確認できることである。

【0029】また第2の効果は、音声メッセージ(音声形式)のEメール変換サービスを実行する場合にあつては、自宅の留守番電話の内容などを、仕事場や外出先で携帯電話10やモバイル端末から確認することができることである。

【0030】また第3の効果は、音声メッセージ(音声形式)のEメール変換サービスを実行する場合、自宅にかかってくる電話(着信)を転送サービスなどで携帯電話10に転送されたときに電話機40に出られないケースでも、Eメール(文字形式)を用いてメッセージを受け取ることができることである。

【0031】そして第4の効果は、音声メッセージ(音声形式)のEメール変換サービスを実行する場合にあつては、Eメール(文字形式)を通信網30を介して受信した携帯電話10やモバイル端末にデータを書き留めておけるので、音声メッセージ(音声形式)の内容をEメール(文字形式)の形で確認できることである。

【0032】なお、本発明が上記実施の形態に限定されず、本発明の技術思想的範囲内において、上記実施の形態は適宜変更され得ることは明らかである。また上記構成部材の数、位置、形状等は上記実施の形態に限定されず、本発明を実施する上で好適な数、位置、形状等にすることが出来る。また、各国において、同一構成要素には同一符号を付している。

【0033】

【発明の効果】本発明は以上のように構成されているの

